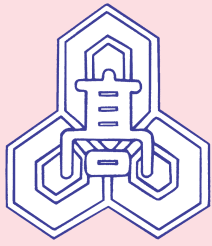


大田高校 P T A 広報



泰山木

Taisanboku

第108号

平成29年 3月 1日

島根県立大田高等学校
P T A 総務委員会



変化する社会を生きる上で

校長 恩 田 克 幸

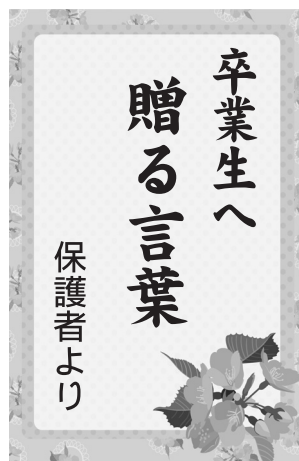
先日、東京に出かける機会があり電車で揺られました。高校生らしい姿も多く見られた時間帯。しかし、混雑した車内は異様なほど静かでした。高校生たちもはしゃいだり会話をしたりすることもなく、それぞれがひたすらスマートフォンやタブレット（以下、スマホと略）と向き合っていました。周りを見渡すと、大人たちも同じです。

ラインやメールなど、SNS上での会話が盛んです。こうした社会の変化は、家庭での風景も変えていませんか。家族団らんよりも、片時も離せないスマホ。食事の時、家族みんなで会話をしていたはずが、スマホが気になり、興味はもつばら家族ではなくスマホの向こうにいる相手。以前は、食事中はテレビを観るのをやめよう。今は、せめて食事中はスマホはやめようということになります。

SNSでの会話は、短文のやりとりになるため、伝えたい意図が相手に上手く伝わらずにトラブルになることも多くあります。また、一人で楽しむゲームなら、やめたいときにやめることができますが、SNSでの会話やネットを利用したゲームには相手がいます。そのため、自分からやめると言えず、深夜に及ぶことがあると聞きます。

昔に比べて情報の伝達も格段に速く、広くなりました。しかも、何が正しいのか分からないままに情報が飛び交い、間違った情報が一気に拡散することもあります。情報のなかには、人の批判につながるような内容もあります。また、大人同士のSNS上のやりとりの内容を、子どもたちが偶然目にすることもあるでしょう。スマホは便利なものですが、使い方によっては危険なものにもなります。自分は違う、大丈夫と思うだけではなく、時には自分の使い方や使っている姿を振り返ることも大切だと感じています。

これからの社会を生きていく卒業生の皆さんへ。変化する社会の流れに乗りながらも、ただ流されないようにしてください。そのためには、時々、自分の姿や社会のあり方を見つめ直すことが大切だと思います。皆さんが、大局的な視野に立って、力強く活躍されることを期待しています。



多様な経験に感謝

生 越 昭 隆

ミニマムな身長で続けたバスケ。父である私は帰宅部だったので驚きと共に尊敬の念さえ感じます。二人の兄の影響で始めたとはいえ、継続したことは今後の人生の糧となるでしょう。

筑波研修や課題研究は視野を広げ、仲間と共に学ぶ楽しさを味わったと思います。最先端で定まった解の無い課題を追究する人との出会い、仲間と共に未知なる課題に挑んだことは、正答例の無い社会を生きる助けとなるはず

です。三年時の体育祭は曜日の関係で三男にして初めての参観でした。若者らしいはつらつとした演技や競技に普段の学びの成果を感じました。

一期校、二期校時代の父には、今の複雑な受験システムは全体像をつかめませんでした。先生方のきめ細やかな指導に、ただ感謝です。

大高での三年間は生徒の更なる成長を支えてくれると信じています。

八文字の言葉に

思いをのせて

柿 田 悦 子

「よくがんばったね。」高校生活を終えたあなたに贈るシャレた言葉を探してみたいけれど、あなたの三年間に最も相応しいのは、やはりこの八文字の言葉。辛いことにぶつかっても前に進むことを止めなかつたあなた。決して器用ではないけれど、持前の根性と真面目さで、勉強も部活もどちらも疎かにすることなく精一杯取り組んだ三年間。本当によくがんばりました。

そしてこの言葉は、全ての卒業生の皆さんのご家庭で贈られた言葉ではないでしょうか。文武両道を目指す大田高校の三年間は楽しくも厳しい三年間であったと思います。大高での様々な出会いの中で自分を磨き、力を蓄えていった皆さん。その力を糧にこれから自分の思い描く未来に向けて力強く歩んでいって下さい。時に立ち止まって休んでも、また歩き出す力を蓄えたと信じます。あなたを応援し、見守っている人がいることを忘れないで。

かけがえのない

思い出を宝物に

坂 野 誠 子

卒業生のみなさん、このたびはご卒業おめでとうございます！

三年前の春、緊張しながら入学式へ。もう卒業式を迎えるんですね。時間の

流れの早さにただただ驚いています。この三年間、みなさんは友達、先生方、ご家族、その他たくさんの方々を支えられ、とても有意義な高校生活を送ることができたことと思います。中学校と比べて勉強は大変だったことでしょうか。土曜補習や模擬試験……。つらい時もたくさんあったはず。本当によくがんばりました。その他体育祭、文化祭、遠足、そして部活。何もかもが、かけがえのない大切な思い出です。

四月からは、新しい生活がスタートしますね！周りのみなさんへの感謝の気持ちを忘れず、たくさん思い出を胸に、これからの人生をしっかりと歩んでいってください。周りのみなさんが応援してくれていますよ！

感謝の気持ちを添えて

中 尾 浩 司

大田高校を卒業する皆さん、ご卒業おめでとうございます。息子は三年間大田高校の野球部に所属させていたたきました。地元の方に応援してもらえらる環境で野球がしたいと入学する前から話していたので、OBの方や地元の方に声をかけてもらえる中で好きな野球を続けることができ、幸せであったと思います。そして、高校生活を過ごす中で、野球だけではなく、勉強すること、礼儀や生活態度の大切さについても考えるようになりました。これも先生方や地域の皆さん、そして、一緒に過ごしてきた友達のおかげだと心か

ら感謝しています。これからは地元を離れ、新しい生活が始まります。苦しいこと、寂しいと思うことも多々あることでしょう。でも、必ず乗り越えられる困難だと信じています。数ヶ月後、あるいは数年後一回り大きくなった息子や仲間達に会えることを楽しみにしています。

感謝

福 田 典 子

卒業生の皆様、卒業おめでとうございます。本当に早い三年間でした。そして、我が家にとりましては、上の子達から通算九年間という長きに渡る大高学生生活との別れの時です。

本当に怒涛の九年間でした。でも、いつも『大高』がありました。子どもを支え、励まし助けてくださった先生方、友達、保護者の皆様、本当にありがとうございます。胸が一杯です。

親として、とても耐えがたい出来事を経ての大高入学。反面、私も日々を送る事に精一杯で、学校生活は全て子ども任せでした。それゆえ、うちの子の事は、親の私より周りの保護者さん達の方がよくご存じで、どれだけ教えて頂いた事か。感謝に尽きません。

本当にいいクラスだわあ、みんなやさしい人達ばかり、という息子。そんなみなさんと、共に過ごした三年間は、何物にも変えがたいものだと思います。大高、ありがとう。そして頑張つて。

三年生からの メッセージ

高校生活を振り返って

一組 小田 太一

入学した頃は友達が少ない不安な毎日でした。部活動でも、先輩や同級生との人間関係で悩んでいました。毎日不安な思いで学校や部活動に行っていたことを今でも覚えています。それでも、毎日学校に行くにつれて友達が増えていきまし。部活動でも自分から話しかけることで先輩や同級生と仲良くなることが出来ました。部活動で仲良くなった先輩や同級生は今の自分にとって大切な存在です。

一組 影山 夏生

私にとって大田高校で過ごした三年間は、勉強だけでなく人間関係などを学び、人として成長できた三年間だと思います。卒業後はお世話になった方々に少しでも恩返しできるように自分の目標に向けて頑張ります。



一組 清水 希

入学当時は勉強に力をつけていけるか、友達ができるかなど不安だらけでしたが、今ではとても楽しく笑いの絶えない日々を送っています。

勉強や部活は、中学のときより忙しく難しくなり大変でした。特に部活ではいろんな大会に出て、貴重な体験をたくさんさせてもらいました。

この三年間は、家族や先生方、友達に支えられ、充実した高校生活でした。感謝しています。卒業後は地元を離れ新しい場所で精一杯頑張ります。

三組 黒田 泰可

私が高校生活で一番印象に残っていることは受験勉強です。私は友と共に平日は岩谷会館、休日は図書館で必死に勉強しました。とてもつらかったのですが友と励まし合いながら頑張ることができました。また両親や先生方にはたくさんのサポートをしていただきました。本当に感謝しています。私は今春から大学生になります。社会の役に立てる人間になりたいので、社会の役に立てるよう頑張ります。

旅立ちによせて

一組 中嶋 尚輝

私の高校生活は、勉強と部活に、しっかりと打ち込めた三年間でした。

今年の春からは、今までとは全く違う道に進みます。辛いことや困難なことがあるかもしれませんが、粘り強いという自分の長所を生かして取り組んでいこうと思います。また、高校で学んだことを生かして頑張りたいと思います。

ます。そして、今まで支えてくださった方々への感謝を忘れず、恩返しができるよう精一杯努力していきたいです。

一組 杉谷 夏海

私の高校生活は、大変な事もたくさんありましたが、自分の身になる事を得ることが出来た三年間でした。

春からは、大学生活が始まります。新しい環境になり、大学は、高校とは違い、先生に頼ることは出来ませんが、心配な事がたくさんありますが、諦めず頑張ります。

そして私の夢を応援してくれている家族や、今まで応援してくださった先生、友達、先輩、後輩に感謝し、精一杯努力していきます。

二組 重田 祐里

私にとって大田高校で過ごした三年間は、あつという間で大変なこともありました。勉強や部活など大変なこともありましたが、充実した日々を送ることができました。

四月からは、大学生になり新生活が始まります。不安もありますが、何事にも前向きな姿勢で、多くのことを経験し成長していけるよう努力していきます。

そして支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れず、自分の目標に向かって頑張ります。

後輩へのメッセージ

一組 檜尾 海都

私の高校三年間は、苦しいことばかりでした。毎日、夜遅くまで練習をし、帰宅したら

次の日の課題をやるという日々でした。しかし、やっていくなかで部活動の仲間やクラスの友達と励まし合いながら乗り越えていくことができ、充実した生活を送っていくことができました。みなさんこれから苦しいことがあるかもしれませんが、そのような時には部活動の仲間やクラスの友達を大切にしてください。また、部活動をやっていく人達は勉強も大変だと思いますが、三年間必ずやり遂げてください。今後、必ず自分のためになります。応援しています。

二組 加島 拓人

私が三年間の中で一番強く感じたのは、後悔です。何をやるにも「自分はもつと出来たな。」と思うことがたくさんありました。もし、後悔しないように生活していれば、自ずと充実した日々になると思います。ですが一人では、出来ないこともあります。その時に、周りの友達や、大人はきつと力になってくれると思います。

四組 宇谷 真希

私の高校生活はいつも友達に支えられた三年間だったと思います。勉強が苦しい私を励まし続けてくれたクラスメイトや、思うような結果に届かなくても決して諦めず、互いに高め合った吹奏楽部の仲間が私の一生の宝物となりました。三年間は本当にあつという間です。皆さんには、いつも隣で支えてくれる友達と過ごす何気ない日々を大切にしたいです。きつと忘れられない思い出がたくさんできると思います。

三年一組

担任 森田 仁
副担任 門脇 康文

卒業おめでとう

担任 森田 仁

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんは四月から自分で選んだ道に進んでいきます。そのため自分の夢に向かって頑張ろうという気持ちを持ち、新しい生活に期待をしていることでしょう。これまでは保護者の方や学校の先生方に支えられながら学校生活を送ってきました。そのため自由に制限があり、窮屈だなど思っただこともあったと思いますが、これからは自分の意志や責任のもとで自由に行動を選択することができます。

「自由」という言葉を聞くときでも自分の思いどおりにできていないように聞こえますが、私は「自由」は怖いものだと思っています。「自由」は制限がないので自分にとって楽な方を選んでしまい「努力をしない」、「きついことから逃げる」ようになる可能性があるからです。そうすると人は成長しなくなり、君たちが持っている夢や目標は達成することはできなくなります。そのようにならないためには、「強い意志」が必要

だと思っています。

強い意志があれば、夢や目標を達成するために必要などんな努力や工夫もすることができるとは思います。私は困難に直面しても努力や工夫することをやめなければ必ず結果はついてくると思っています。反対に途中であきらめたら何も結果は残りません。みなさんも今の自分の夢や目標を必ず達成するという「強い意志」を持ち続けて、次のステージに進んでも頑張ってください。皆さんの今後の活躍を祈っています。



三年一組

担任 川上 智恵
副担任 江田 修一

伝えたいこと

担任 川上 智恵

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。大田高校で過ごした三年間はいかがでしたか。部活動や学園祭などそれぞれに思い出が浮かんでくるのではないのでしょうか。私も皆さんと過ごしたこの一年間は、年度当初からすべての学校行事が最初で最後、卒業式までの日々のカウントダウンが着々と進んでいるという気持ちで駆け抜けてきたなあと感じているところです。

「人生はトライ＆エラーの繰り返しだ」という言葉を聞いたことがあります。挑戦と失敗を重ね、人間として成長し続けていきたいと私自身も思っています。今後、社会に出ていく皆さんの前には、いくつもの乗り越えるべき壁が存在するでしょう。一度の失敗で諦めるのではなく、なぜうまくいかなかったのか、自分に足りなかったものは何か、どうすれば良い方向へ進めるのかを考え、行動に移し、半歩でも前に進んでほしいと願っています。

十月に行われた校内ロードレース大会では、クラス全員が走者と



いうことで学校を送り出しました。一・二年次は公欠のため、三年次にして初めて走るという声も聞きました。折り返し地点を過ぎてから、足を痛め、杖をつきながらも決してリタイアせず、数時間をかけて歩き続け、学校へたどり着いた生徒の姿に感銘を受けたことを今でも覚えています。ときにトライ＆トライの姿勢は、周囲の人たちに感動を与えるのかもしれない。自分の信念を胸に、夢に向かって挑戦し続けていってください。皆さんの活躍を願っています。一年間ありがとうございます。

三年三組

担任 内田 一知
副担任 竹野内 力

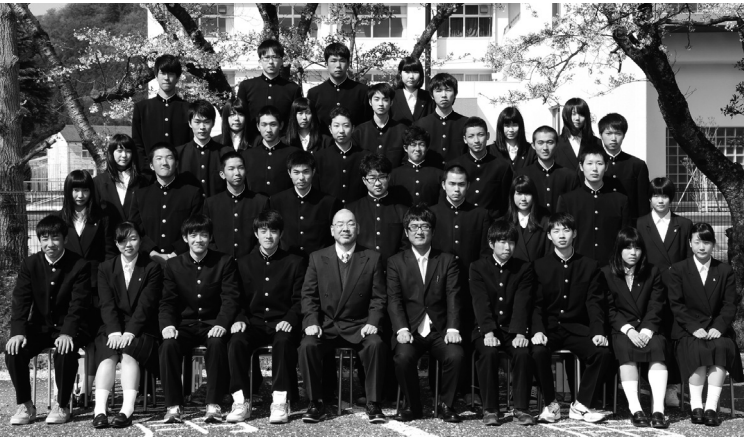
卒業おめでとう

担任 内田 一知

皆さんには、これからいろいろなことに挑戦する人生を歩んで欲しい。失敗しないように頑張れなんて言うつもりはありません。大切なのは、予想通りの結果を手にするのではなく、挑戦する勇気を持ち続けることだと思います。目標ができることと最短距離でそこに辿り着く方法を考え、ムダだと思つことをしなくなる人がいます。これをやったら何が手に入るかを考えるようになり、そのうち、確実に手に入ることがわかっていくものに対してしか行動しなくなります。しかしこれでは、自分が予想した未来以上の未来に出会うことはできません。

多くの人は、望みどおりの結果が手に入る状態を成功だと思つています。しかし、もし人生すべてにおいて、望んだことしか起こらないとしたらどうでしょう。楽しいと思えますか？ 手に入ることが当たり前なのだからそこに感謝もなければ、幸せを感じることもないでしょう。

多くの人が失敗と呼んでいる出来事こそが、人生に感動や感謝、新しい出会いといった、幸せな人



生を送る上で必要なものすべてを運んでくれると思います。人生におけるただ一つの失敗は、やりたいことがあったにもかかわらず、結果を恐れて動けないことではないでしょうか。そうならないためには本気で挑戦の一步を踏み出してみてください。あなたが具体的に一步を踏み出し、事前には予想しなかった素晴らしい出会いの数々を経験し、いつの日か、自分でも想像すらしなかった素晴らしい人生を送る日が来ることを心から願っています。『成幸』を祈る。顔晴れ！

三年四組

担任 新道 博行
副担任 竹並 礼子

初めの一步

担任 新道 博行

卒業おめでとう。皆さんは、今日大田高校を巣立ちます。

高校での三年間は、周囲の支えがどんなに心強いことか実感できた三年間だったのでと思います。家族、友人の支えがあるから今日が辛くとも、我慢していれば良いときが来る。どんなに辛い状況におかれていても明日に希望をつなぐことができる。生きていて良かったと思う日が必ず訪れることを実感できたのではないのでしょうか。

私が皆さんに大田高校で経験し養って欲しかったのは、困難が過ぎ去るのをただ耐えて待つだけでなく、最善の努力を尽くして乗り越える気力でした。試練と向き合い、克服してこそ、自分に自信が付き、充実した日々を過ごしたと感じられると考えているからです。進路を決める受験とは、まさに今の自分の限界を知り、超える機会であると思います。結果が伴いうまくいく人もいれば、残念な結果となる人もいます。いかなる結果となっても受験日まで自分の準備してきた成果です。この結果を受け入れることこそ、次の段階へ進む高校最後の試練です。



卒業とは、今日までの自分自身を省みて、次に歩みを進め始める人生の一部分です。一步を踏み出す元気がなければ、元気が出るまでずっと休憩していればよいでしょう。慌てることはありません。皆さんには一步を踏み出す力は十分に備わっています。胸を張って大田高校を巣立ってください。卒業おめでとう。

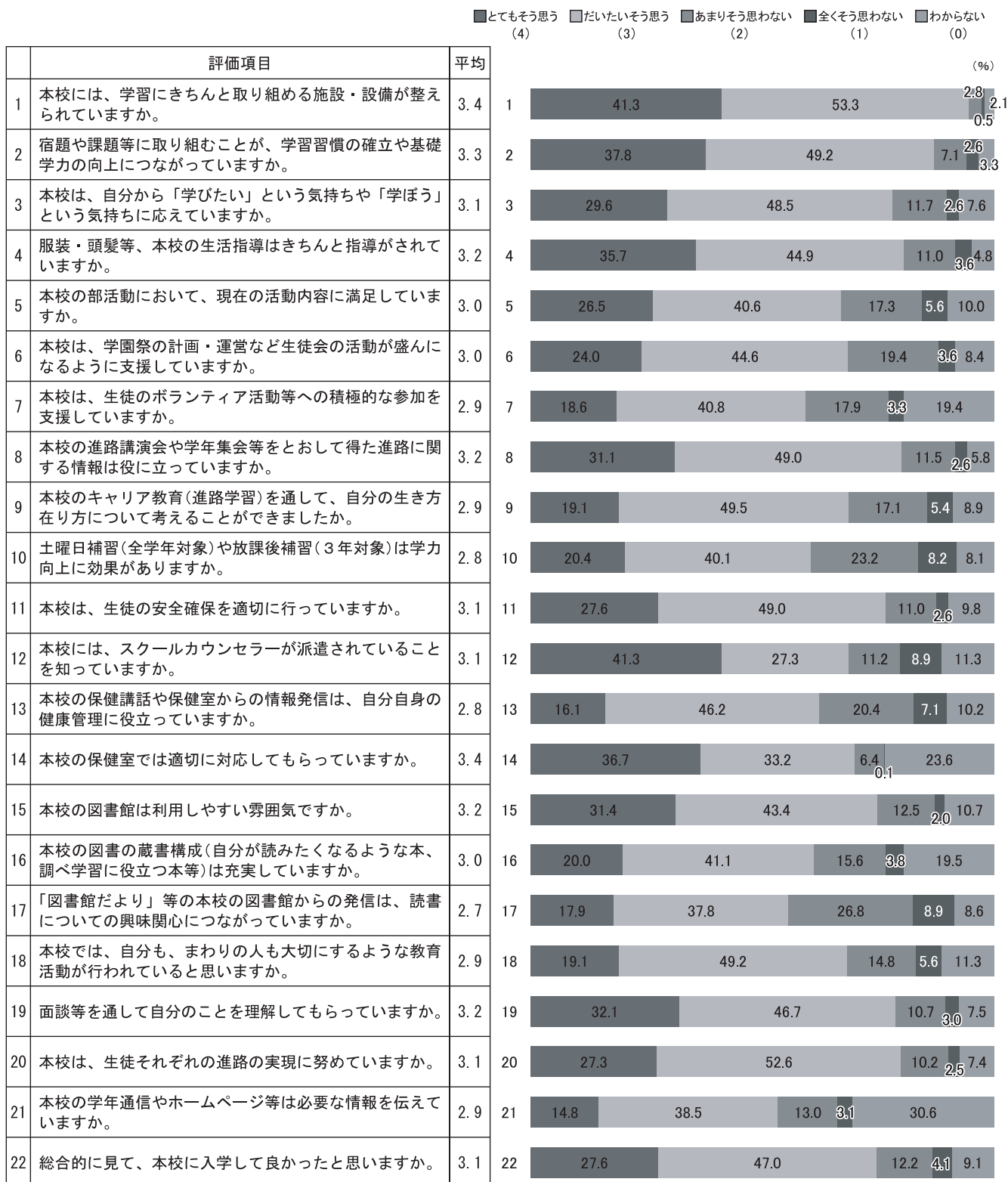
【学校評価アンケートの結果について】

本年度の学校評価アンケートの結果をお知らせします。「学校評価」の制度は、本年度の本校の学校活動を、生徒・保護者・教職員が様々な項目で評価し、その結果を次年度の目標設定や改善策に生かして、より充実した教育活動の実践につなげていくものです。

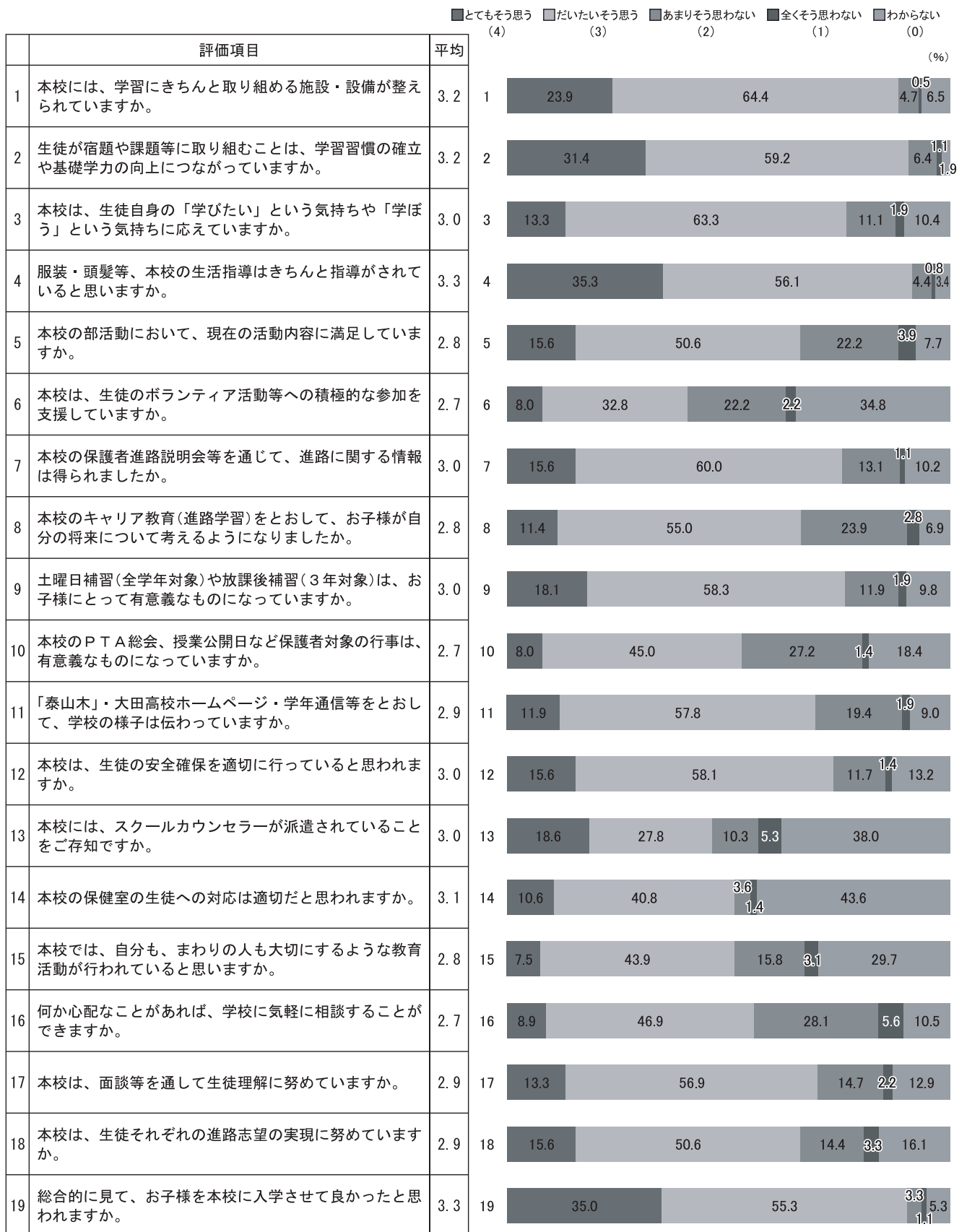
このアンケート結果をふまえて、各担当分掌、学年会で反省と改善策を検討し、学校関係者評価委員会の討議を経て、まとめたものを、後日公表いたします。

保護者の皆様にはアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

平成28年度 大田高校に関する生徒によるアンケート（全学年：392名回答）



平成28年度 大田高校に関する保護者によるアンケート（全体：369名回答）



平成28年度 大田高校に関する教職員によるアンケート（39名回答）

ともそう思う (4)
 だいたいそう思う (3)
 あまりそう思わない (2)
 全くそう思わない (1)
 わからない (0)

評価項目	平均	割合 (%)				
1 本校には、学習にきちんと取り組める施設・設備が整えられていますか。	3.2	33.3	56.4	10.3		
2 生徒が宿題や課題等に取り組むことは、学習習慣の確立や基礎学力の向上につながっていますか。	3.1	28.2	53.8	15.4	2.6	
3 本校は、生徒自身の「学びたい」という気持ちや「学ぼう」という気持ちに応えていますか。	3.1	17.9	71.8	10.3		
4 本校では、生徒が主体的に学ぶことができるような取り組みや工夫が推進されていますか。	2.7	5.1	61.5	30.8	2.6	
5 服装・頭髪等、本校の生活指導はきちんと指導がされていますか。	3.3	41.0	46.2	12.8		
6 生徒、保護者は部活動の内容について満足していると思いますか。	3.0	15.4	61.5	15.4	7.7	
7 本校は、生徒のボランティア活動等への積極的な参加を支援していますか。	2.9	15.4	59.0	20.5	5.1	
8 本校は、保護者進路説明会等を通じて、保護者に進路に関する情報を伝えていますか。	3.1	25.6	64.1	7.7	2.6	
9 本校は、進路講演会や学年集会等を通じて、生徒に進路に関する情報を伝えていますか。	3.2	23.1	66.7	2.6	5.0	2.6
10 本校のキャリア教育(進路学習)は、生徒に自分の生き方・在り方について考えさせていますか。	2.6	7.7	41.0	33.3	2.6	15.4
11 土曜日補習(全学年対象)や放課後補習(3年対象)は、生徒の学力向上に役立っていますか。	3.0	20.5	56.4	12.8	7.7	2.6
12 PTA総会、授業公開日など保護者対象の行事は、有意義なものになっていますか。	2.6	10.3	38.5	38.5	5.1	7.6
13 本校は、「泰山木」・大田高校ホームページ・学年通信等で、学校の様子を伝えていますか。	3.1	28.2	56.4	10.3	2.6	2.5
14 本校は、生徒の安全確保を適切に行っていますか。	3.2	23.1	66.7	7.7	2.5	
15 スクールカウンセラーの利用について周知されていますか。	3.0	20.5	51.3	20.5	7.7	
16 本校の保健室の生徒への対応は適切ですか。	3.4	48.7	41.0	7.7	2.6	
17 本校の図書館は、生徒にとって利用しやすいと思いますか。	3.2	38.5	41.0	20.5		
18 本校の図書館の蔵書構成(自分が読みたくなるような本、調べ学習に役立つ本等)は充実していますか。	3.1	33.3	35.9	23.1	7.7	
19 「図書館だより」等の図書館からの発信は、読書についての興味関心につながっていますか。	3.1	33.3	38.5	25.6	2.6	
20 本校では、自分も、まわりの人も大切にするような教育活動が行われていますか。	3.1	15.4	74.4	5.1	5.1	
21 本校は、何か心配なことがあれば保護者が気軽に相談することができる学校であると思いますか。	2.9	10.3	59.0	15.4	15.3	
22 本校は、面談等を通して生徒理解に努めていますか。	3.1	15.4	79.5	2.6	2.5	
23 本校は、生徒それぞれの進路志望の実現に努めていますか。	3.1	12.8	74.4	7.7	5.1	
24 大田市との連携は本校の魅力アップの推進につながると思いますか。	2.9	17.9	48.7	15.4	5.1	12.9

健闘光る!!

(12月)2月の部活動

文化部

【文芸・報道】

- ▽平成29年度全国高校総合文化祭 (みやぎ総文)に参加決定
- ▽文芸部門 (短歌) 安田 柔
- ▽平成29年度全国高校総合文化祭 (みやぎ総文)に参加決定
- ▽報道
- ▽平成29年度全国高校総合文化祭 (みやぎ総文)に参加決定
- 新聞部門

【写真】

- ▽島根県青少年芸術文化表彰受賞
- 3年 柿田知保実、松本 真実、清水 希
- ▽Nikon TopEye フォトフォトサロン
- 佳作 「浸食」
- 1年 柿田 真実

準佳作 「遠く、高く」
1年 森山 愛

【JRC】

- ▽12月3日(土) 年末街頭募金 グッデイ、イオン、みしまや店頭にて
- 計113,662円
- ▽12月14日(水) プルタブ209・7kgを送付

運動部

【吹奏楽】

- ▽第40回全日本アンサンブルコンテスト
- ト島根県大会高等学校の部
- 打楽器四重奏 金賞

【剣道】

- ▽新人大会(12月17日、18日 於カミアリーナ)
- 女子団体戦 予選リーグ
- 大田 0-3 出雲商業
- 大田 0-3 松江北
- 予選リーグ敗退

【女子バレーボール】

- ▽平成28年度 島根県高等学校新人バレーボール大会
- 予選グループ戦
- 大田・出雲西 2-0 瀬摩
- 大田・出雲西 0-2 松江南
- 1勝1敗で予選リーグ敗退

【サッカー】

- ▽高円宮杯U-18サッカーリーグ2016
- 島根県ユースリーグ3部
- 東部Bリーグ
- 第1節、第7節 VS 出雲工業B
- 3-1、1-1
- 第2節、第8節 VS 出雲北陵
- 2-2、3-1
- 第3節、第9節 VS 出雲西B
- 1-1、3-1
- 第4節、第10節 VS 三刀屋・大東
- 1-2、9-1
- 第5節、第11節 VS 平田
- 1-4、3-3
- 第6節、第12節 VS 出雲農林
- 2-0、6-0

【男子バスケットボール】

- ▽平成28年度 島根県高等学校バスケットボール新人大会(平成29年1月13日(金) 会場 出雲高校)
- 1回戦 大田 24-68 出雲

【ソフトテニス】

- ▽平成28年度 島根県高等学校ソフトテニスインドア大会
- 1回戦敗退
- 男子 大畑・山尾ペア
- 女子 酒本・宮原ペア

【テニス】

- ▽島根県高等学校テニス学年別大会(12月10、11日 浜山にて)
- 2年生シングルス
- 柳楽 葵、稲寄雅己
- 3回戦進出
- 森山直輝
- 2回戦敗退
- 1年生シングルス
- 福田悠斗
- 4回戦進出
- (ベスト32)
- 山根零生
- 3回戦進出
- 中島一輝
- 2回戦進出
- 石川冴里也、中山友朗、安井祐貴
- 2回戦敗退
- 安田快紀
- 1回戦敗退

全国大会

【弓道】

- ▽第35回全国高等学校弓道選抜大会(於 愛知県・日本ガイシホール)
- 女子個人戦出場
- 橋口 采優
- 予選(98名参加)
- 4射2中：敗退



よろしく お願いします

コーディネーター 森下真穂

はじめまして！教育魅力化コーディネーターの森下真穂です。昨年大学を卒業し、昨年7月に静岡県から大田市に参りました。コーディネーターとして、学校と地域や社会を繋ぎ、先生とはまた違った立場で高校生に向き合う存在でありたいと思う毎日です。現在は、大田高校便り「つむぎ」を通じた情報発信や、授業を通して大高生と地域課題に向き合う活動をしています。

さて、大田に来て約半年が経ちました。コーディネーターという仕事を通して、大田というまちはおもしろい！と日々感じています。山や海を始めとした豊かな自然があるのはもちろんですが、何よりも素敵な人たちがたくさんいます！出会いを重ねるたび、大田に魅了されるのです。「大田には何もない」という言葉をよく聞きますが、「人」という何よりも豊かな宝があるように思います。そして大高生も大人に負けていません。「地域×大高生」には無限の可能性を感じ、毎日ワクワクしています。

大高生が地域や社会という学校の外とつながる機会には、自分自身も大田というまちを楽しみながら、互いの魅力が最大限引き出せるよう活動していきたいと思っています。



寒



稽



古



理数科課題研究発表

編集後記

三年生のみなさん、ご卒業おめでとう
ございます。いろんな思い出の詰まった
母校をあとしめて、これからのご活躍を
期待しています。

一年間、本誌の編集に携わることで、
より大田高を身近に感じることが出来ま
した。今後とも、大田高の活動が伝わる
情報紙として、たくさんの方に読んでい
ただければと思います。

最後に、発行にご協力いただいた先生
方、生徒や保護者の皆様、ありがとうございました。
(吉田洋子)

「泰山木」の永年の継続に対して敬意
を抱きつつ重責に気付く。今号を無事に
発行できたが、実状は、これまでのもの
をマニュアルとして何とか無難にやり過
ごしただけ。目新しさは……。

オリジナリティは大切だとわかっては
いるが、これまでで一新するほどの創造
力が私にはない。そんな自分を棚上げ
て、生徒のみなさんの目覚ましい活躍と
成績を切望している。目新しい記事のた
めにも。
(齋藤至剛)

伝統ある「泰山木」を通して、学校や
PTA活動の様子をお伝えしてきました。
担当委員長らしきことが充分に出来ず、
反省しております。

今年は、写真部の全国大会優勝とい
う明るい話題もありました。加えて、他
の部活動においても全国レベルの大会で活
躍される姿に、頼もしさを感じておりま
した。

終わりに、寄稿いただいた保護者、生
徒の皆様、ありがとうございました。そ
して、竹野内先生、総務委員の皆様、一
年間お疲れ様でした。
(尾田英夫)